

経営後継者研修だより

5月のトピック 「自社分析発表会」と「卒業生・メンターによる個別相談会」を開催しました。

5月はイベントが盛りだくさんな期間でした。5月13日には派遣元企業代表者（以下、「派遣元代表」という。）をお招きし、自社分析発表会ならびに派遣元企業合同研修会を開催しました。「自社分析発表会」では、これまでに取り組んできた自社分析の結果から、自社の現状と今後の方向性について、研修生自身がどのように捉えたのか、その成果を発表しました。「派遣元企業合同研修会」では、派遣元代表と研修生が一同に会し、様々なテーマでディスカッションを行いました。当日は多くの派遣元代表にお越しいただき、「開講当初と比べて目の色が変わった」と研修生の成長を実感していただけた様子でした。

5月27日には「卒業生・メンターによる個別相談会」を開催しました。自社に戻るにあたり、研修生には様々な不安があります。経営者又は後継者として企業で活躍している経営後継者研修の卒業生（以下「卒業生」という。）がメンターとしてアドバイスを行うことで、その不安を和らげることが本相談会の目的です。当日は16名もの卒業生にご協力いただき、研修生に寄り添いながら的確なアドバイスをしていただきました。

今月は「自社分析発表会・派遣元企業合同研修会」と「卒業生・メンターによる個別相談会」の感想について、広報委員の4名に伺いました。

自社分析発表会・派遣元企業合同研修会

今回、合同研修会で派遣元企業の代表者様達の前で、これまでの分析成果をまとめたものを発表しました。私は社長である父とは日頃からよくコミュニケーションを取っており、過去の分析においても事細かくヒアリングを重ねてきていましたが、いざ父の前で発表してみると、父からのフィードバックで更に新たな会社の一面を発見することが出来ました。派遣元企業の代表者様達とのグループディスカッションにおいては、経営者としてのマインドやありたい姿、後継者への期待、経営における現実的な話など様々な話を聞いて学ぶことが出来ました。【三峰電気株式会社 澤田知紘】

自社の社長をはじめ、派遣元企業の社長さまの前での発表はいつもより緊張しました。特に会社の過去・現在、そして未来に対して自分の言葉で社長に伝えることは今までなかったので、良い機会となりました。また7ヶ月間の分析を振り返ることで、自社と自分の課題や方向性も再確認することができ理解が深まりました。社長さまを含めたディスカッションでは、第一線で経営している“生の声”を聴けて、講義とは違う学びがあり、大変貴重な時間でした。

残りの期間をどう過ごすか、今という研修中の時間を使ってやっておくべき事が見えたので、最終発表に向けて頑張りたいと思います！【富士見工業株式会社 山本縁】



自社分析発表の様子です。



派遣元代表と研修生の合同研修会の様子です。

卒業生・メンターによる個別相談会

それぞれ6名の卒業生と30分/1名でお話することができました。ちょうど第2創業プラン発表直前でしたので、どのような第2創業案を提案してきたのかを伺いました。ある方は、7個の第2創業プランがあったそうですが、帰社後にすべて実施されたと伺いました。その方は、大切にしている価値観に【①挑戦、②美意識（5S）、③楽しむこと】を掲げられており、自分の大切にしている価値観に沿って、提案・実行されているのだと感じました。あらためて、いろいろな方からお話を伺う機会は新しい発見や刺激となるので、人と話をする機会の重要性を感じました。【株式会社昭栄 黒田智隆】

中企大において卒業生、メンター個別面談会を開催していただき、多忙にも関わらず異業種、同業種の多くの社長様方がお越しになられました。貴重なご意見、お考えを聞かせていただき、自身を含め研修生にとって貴重な時間になったと思います。また卒業生として、この研修で学んだ内容を、「今は特別な事ではあるが最低限の事だった、当たり前な事だったと理解できるくらいに成長してほしい」との言葉もいただき、今後も心して取り組んでいきたいと思いました。卒業生の方々同士で会話されている姿を見て、ここでの縁を大事にしたいと感じました。【竹下産業株式会社 竹下将広】



卒業生・メンターによる個別相談会の様子です。



卒業生からのアドバイスを真剣に聞いています。

INFORMATION 東京校 企業研修課からのお知らせ

第44期経営後継者研修について

2022年10月から募集開始予定です。募集関係資料送付をご希望される方は以下のフォームからその旨ご連絡いただきますよう、よろしくお願いいたします。第44期経営後継者研修の募集関係資料が完成次第、ご郵送いたします。

<https://www.smrj.go.jp/contact/tokyo/index.php>